海外旅行保険に新たなサービスを付帯 ~海外旅行·海外出張をより快適に~

東京海上日動火災保険株式会社(取締役社長 広瀬伸一 以下「当社」)は、「海外旅行や海外出張をより 快適に」をコンセプトに、2020 年 4 月より、当社海外旅行保険のご契約者を対象に、株式会社ビジョン(代 表取締役社長兼 CEO 佐野健一 以下「ビジョン」)と株式会社 O:(取締役社長 谷本潤哉 以下「O:」オ 一)が展開しているサービスを提供します。

1. 背景

年間延べ約1千9百万人が、日本から海外に渡航しており、その数は年々増加傾向にあります。海外への渡航者が抱える問題はさまざまであり、現地のインターネット環境、言語の壁、時差ボケなど、多岐に渡ります。当社は、これらの問題解決を支援すべく、これまでも海外旅行保険の保険付帯サービスを充実させることを検討してまいりました。

この度、「グローバル WiFi®」のサービス名称で海外渡航者に Wi-Fi ルーター等をレンタルしているビジョンと、「睡眠改善アプリ」や「体内時計に合わせた生活習慣コーチングアプリ」を開発している O:と連携し、当社の海外旅行保険のご契約者を対象に、海外渡航者のニーズに合ったサービスを 2020 年 4 月から提供します。

当社は今後も、海外旅行をより楽しく、快適に、また海外出張される方の渡航先でのパフォーマンス向上を支援すべく、サービスの充実を検討してまいります。

2. 付帯サービスの内容

- ① Wi-Fi ルーターをはじめ、ビジョンが海外渡航者向けに提供している各種レンタルサービスの価格を、定価から 25%の割引且つ受渡手数料無料で提供します。
- ② O:が海外渡航者向けに提供している時差ボケ防止サービス「O:SLEEP」を、申し込みから1カ月間無料で提供します。

詳細につきましては、別紙をご参照ください。

3. 付帯サービスの利用方法

契約関係書類に同封された資料の QR コードを読み込むことで、それぞれのサービスへの申し込みや利用が可能です。

① ビジョンが提供するサービスへの申し込みイメージ ② O:が提供するサービスへの申し込みイメージ





くビジョンの会社概要>



社名	株式会社ビジョン
代表者	佐野 健一
所在地	東京都新宿区西新宿 6-5-1 新宿アイランドタワー5 階
URL	https://www.vision-net.co.jp/
事業内容	1.グローバル WiFi 事業
	2.情報通信サービス事業
	3.その他

<0:の会社概要>



社名	株式会社 O:
代表者	谷本 潤哉
所在地	東京都目黒区下目黒 3 丁目 9-1 目黒須田ビル 101
URL	https://o-inc.jp/
事業内容	睡眠・体内時計に関する事業

当社は、「心身の健康」にまつわる新規事業の立ち上げを目的に、2017 年に Creww 株式会社(本社:東京都目黒区、代表取締役:伊地知天)と「東京海上日動アクセラレーター 2017」を実施するなど、健康分野に力を入れてまいりました。O:は、同プログラムの採択企業の一社です。

<付帯サービスの内容詳細>

① ビジョンが海外渡航者向けに提供している下記サービス等の価格を、定価から 25%の割引且つ受渡手数料 無料で提供します。

Wi-Fi ルーター	スマートホンや PC でインターネットを利用するための Wi-Fi 機器(ルーター)。
翻訳機 ili	ネット環境を気にしない旅行に特化したオフライン音声翻訳機。最速 0.2 秒で一方
	向翻訳が可能。
モバイルバッテリー	Wi-Fi 機器やスマートホン、デジカメ等の充電切れ対策のモバイル充電池。
マルチ変換フラグ	スマートホン・PC・その他電化製品用の変換電源プラグ。
	※変圧器ではございませんのでご注意ください。
360 度カメラ	360 度カメラ、静止画や動画が撮影できるカメラ。
乗り継ぎ(トランジット)	左見の東洪で乗り継が際にも ハ.カ. さ… この利田 ギゴや
オプション	海外の空港で乗り継ぐ際にもインターネットの利用が可能。
マンガ・書籍読み放題	マンガ・書籍の読み放題。事前にダウンロードすると飛行機内(機内モード)でも5冊
	まで閲覧可能。
	※閲覧・ダウンロードにはインターネット環境が必要です。

●詳細はホームページ(https://townwifi.com)をご確認ください。

なお、上記内容は 2019 年 12 月 2 日現在のものであり、サービス内容は変更となる場合がございます。

② 体内時計を可視化し、睡眠習慣を軸に時差ボケを改善する「O:SLEEP」を申し込みから1ヶ月無料でご利用いただけます。

体内時計を可視化する スマートホンアプリ O:SLEEP



出国の 1 週間程前からアプリを使用し、ユーザーの睡眠傾向をアプリに学習させ、体内時計を可視化。

これにより、体内時計に合わせた理想の睡眠時間や就寝時間が算出され、アプリ上で昼寝、入浴、運動、カフェインの摂取などの時間が提案され、時差ボケ改善につなげる。

●詳細は下記ホームページ(https://o-sleep.com)をご確認ください。